

新型コロナウイルス感染症への対応  
に関する委員会要望

令和2年5月1日

さいたま市議会 文教委員会

## 新型コロナウイルス感染症への対応に関する委員会要望

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、以下の取組に努めることを要望する。

- 1 給食がなくなり食事に困っている子供に対して必要な支援を行うとともに、学校給食事業者との連携を図り、今後の給食再開に向けての調整を滞りなく行うこと。
- 2 学校休止中における学習格差が極力生じないように、ICT機器や各種メディアを活用した遠隔授業やオンライン学習環境を積極的に整備し、現場教職員の意見を取り入れつつ効果的に情報発信するとともに、想定される学習遅れ等に対して今後のフォローアップを十分に行うこと。
- 3 感染拡大防止の観点から、在宅勤務、時差出勤等を推進するなど、教職員及び教育委員会事務局職員の勤務体制の工夫について更なる検討を行うこと。
- 4 学校再開後は、学校内の感染拡大防止の観点から、児童生徒へのマスク・消毒液等の配備を確実に行うこと。
- 5 子供たちの安全確認、心理的ケア等の観点から、学校休業中においても、各家庭への電話・メール・家庭訪問等を通じ、子供たちの現状把握に努めること。
- 6 公民館、図書館等からの情報発信を強化し、生涯学習環境の充実を図ること。
- 7 大型イベントの開催については、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況等を勘案し、適切に判断すること。

さいたま市議会文教委員会

委員長 浜口健司